

令和4年10月6日 佐藤

～ 区内から3名の中学生が登壇！ゼロカーボンシティの実現に向けて考えます ～

「すみだゼロカーボンシティ 2050 宣言」 記念シンポジウムを開催

区は、10月8日（土）に、すみだリバーサイドホール（墨田区吾妻橋 1-23-20）で「すみだゼロカーボンシティ 2050 宣言」記念シンポジウムを開催します。

このイベントは、昨年10月に区が表明した「すみだゼロカーボンシティ 2050 宣言」から1年が経過し、2050年の二酸化炭素排出実質ゼロに向け、区と区民、区内事業者が協働し、さらに脱炭素社会に向けた行動を加速していくことを目指して、初めて開催するものです。

今回の記念シンポジウムは、「トークショー」と、「パネルディスカッション」の二部制で実施します。まず第一部では、気象予報士の森 朗さん、東京パラリンピックの開会式に出演された武藤 将胤さん、和合 由依さんを招き、深刻化する「気候危機」を防ぐために私たちに今何ができるかについてトークショー形式で話していただきます。

第二部のパネルディスカッションでは、第一部に引き続き和合さんを含め、株式会社浜野製作所の浜野 慶一 CEO はじめ、地元企業3社の代表者と、区内の中学校から3名の生徒が登壇し、2050年に二酸化炭素の排出実質ゼロを実現するためにどんなアクションが必要になるか、意見交換を行います。

10月4日に行われた事前の打ち合わせに参加した両国中学校3年の梅山 天嘉（たかよし）さんは、「海外に長く住んでいた経験があり、環境問題に興味を持っていたので、このイベントに参加したいと思いました。海外からの視点なども含めていると話がしたい。」と意気込みます。当日は、錦糸中学校3年の土井 梨江花（りえか）さんと、吾嬭第二中学校2年の岩井 明子さんを含めた3人で登壇し、未来の墨田区を担う若者の代表として、議論に参加予定です。

区の担当者は「CO2の排出削減に向けて、今できることは何か考え、少しずつ取り組んでいただきたい。このイベントをきっかけにゼロカーボンシティの実現に向けて一緒に動き出しましょう。」と話しました。

《写真》 事前打ち合わせに参加した両国中の梅山さん



記念シンポジウムチラシ



《概要》 すみだゼロカーボンシティ 2050 宣言記念シンポジウム

日時：令和4年10月8日（土）13時開演（12時30分開場）

会場：すみだリバーサイドホール イベントホール（墨田区吾妻橋 1-23-20 墨田区役所併設）

定員：先着 300名（申込フォーム <https://sumida-zeroarboncity.peatix.com/> での事前申込みを推奨）

料金：無料 その他詳細：https://www.city.sumida.lg.jp/kurashi/kankyou_hozen/sinpojiumu.html

《参考》 すみだゼロカーボンシティ 2050 宣言

https://www.city.sumida.lg.jp/kuseijoho/sumida_kihon/sengen/zero2050.html

《問合せ》 環境保全課 03-5608-6207

お問合せは、午後5時までにご利用いたします。（広報広聴担当 03-5608-6220）